

教科 科目名	地歴公民科	学年・科目群	3学年・必修	先人の思想や生き方、自分自身がどのようにあるかについて関心を高め、自分らしい自分になるために行動する意欲を持つ【未来を見通す力】を育む。また、社会に出たとき他者とつながることの大切さを意識して行動、よりよい人間関係を築く【他者を思いやる力】【協働する力】を身につける。
	倫理	単位数(年間授業時数)	2単位(70時間)	

学習目標 ～科目で身に付けられる「ちから」～		人間としての在り方生き方についての見方・考え方を磨かせ、現代の諸課題を追究し、より解決に向けて精進したりする活動を通して、広い視野に立ち、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有意な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
三つの柱	(1)	知識及び技能	古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
	(2)	思考力・判断力・表現力等	自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりする力を養う。
	(3)	学びに向かう力、人間性等	人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追究したり、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとしたりする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察やより深い思索を通して(深)かん養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。
教科書 教材	【教科書】『高校倫理 新訂版(東京書籍)』 【副教材等】『最新図説 倫理(浜島書店)』		
ポイント	(1) 授業プリントやワークシート等を多く配布します。配布物を整理するために、A4の2穴ファイルを必ず用意してください。 (2) 必要に応じてタブレットを使用します。充電を忘れないように注意してください。 (3) 授業に使用する教科書や持ち物を忘れた場合は、必ず朝のうちに申し出るようにしてください。授業開始直前・授業中では対応できません。 (4) 授業は全員に与えられた学習の機会です。周囲の迷惑にならないような言動は慎みましょう。 (5) 先人の思想の中には、難しい考えも数多くありますが、その人の人生や生きた時代を想像したり資料集や文献をじっくり読んだりして、理解を深めましょう。 (6) 人としてどうあるべきか、いかに生きるべきかに関わるものが大半です。それらを通して、自分らどう行動するかということを常に意識して学習に臨みましょう。		
	評価の観点		
学習 評価	a	知識・技能	古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解しているとともに、諸資料から、人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめている。
	b	思考・判断・表現	自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索したり、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりしている。
	c	主体的に取り組む態度	人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追究したり、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとしたりしている。

学期	月	単元名	学習内容	このように学ぶことで、	こんな力が身に付きます	評価の方法	時数	
前期	4	オリエンテーション ～倫理って何を学ぶの？～	授業のルールを確認するとともに、倫理の授業の見通しを持つ。	授業のルールや目標を理解し、倫理を学ぶ必要性について考えようとする。	未来を見通す力	知 思 態	ワークシート 取り組み様子	1
	4	青年期の課題と自己形成 ～青年期の特徴と課題～ ～自己理解～	・人間とは何か ・人生における青年期とは ・マズローの欲求階層説 ・欲求不満と防衛機制、適応 ・アイデンティティの確立	「公共」で学習しているため、復習になります。青年期の心身の特徴を把握し、青年期の悩みの心理的特徴に気が付き、悩むことは自分づくりにつながることを理解する。また、自分自身の心にかかる状態を防衛機制の図に当てはめて考え、欲求を抑制し、調整しながら目標達成を図る必要性を理解する。	未来を見通す力・継続して読める力	知 思 態	単元テスト ワークシート 取り組み様子	5
	4・5	人間としての自覚① ～ギリシア思想～	・自然哲学とソフィスト ・ソクラテス ・プラトン ・アリストテレス ・ヘレニズム時代の思想	考えること・哲学することの意義を考え、先人の生き方・考え方から、いかに自分が生きるべきかについて考える。ソクラテスの思想は「無知の知」魂の脱獄、プラトンやアリストテレスの思想は「人間の徳」「幸福」という点から理解する。	未来を見通す力・探究する力	知 思 態	単元テスト ワークシート 取り組み様子	10
	6	人間としての自覚② ～世界三大宗教～	・宗教をどう考えるか ・キリスト教 ・イスラム教 ・仏教	世界で起こっている宗教の原因とする争いを調べ、宗教とは何かについて考える。「イエスの思想をユダヤ教と対比させて「神の愛」「律法の両面性」という視点を中心に理解する。イスラム教の成立や宗教的な義務と戒律について理解する。ブッダの悟りの中核とされる「中道」「四諦八正道」「縁起の法」を実感する。日本における仏教思想の現代的な意義はどこにあるか考え、レポートにまとめる。	他者を思いやる心・創造する力	知 思 態	小テスト、レポート ワークシート 取り組み様子、課題提出	10
	7	人間としての自覚③ ～中国思想～	・孔子 ・儒家(孟子と荀子) ・道家(老子と莊子)	陰陽五行や風水等身近なものに中国思想と関わりがあることを知る。孔子の「説く仁と礼」について考える。孟子の「四端説」や荀子の「偽」の考え等、儒家が人間をどう捉えたか理解する。道家の思想は、儒家の批判の上に立つことを理解する。中国思想が歴史的に日本に大きな影響を与えたことを理解し、現在どのように関わっているのか調べ、まとめる。	協働する力・他者を思いやる力	知 思 態	小テスト ワークシート 取り組み様子、課題提出	10
	8	日本人としての自覚① ～芸術と人生～ ～古代日本人の思想～ ～日本の仏教思想～	・芸術と人生 ・日本の風土と日本人の気質 ・神との関わりと道徳観 ・仏教の受容 ・仏教の日本的展開 ・仏教と日本文化	日本の風土や道徳意識の特徴を理解し、一神教の道徳観との相違や日本の民俗について考える。仏教が日本にいかで伝えられ、どう変容したのか流れを把握する。鎌倉新仏教の高僧思想の特徴について理解する。親鸞や道元と共に通ずる日本人の人生態度について考える。	他者を思いやる心・創造する力	知 思 態	単元テスト ワークシート 取り組み様子	6
	9	日本人としての自覚② ～近世日本の思想～ ～西洋思想の受容と展開～	・儒教の受容と朱子学 ・国学の形成 ・民権の思想と幕末の思想 ・啓蒙思想と自由民権思想 ・キリスト教の受容 ・国家主義の台頭と社会主義思想	朱子学に基づく江戸思想の多彩な展開と、西洋に対する「和魂洋才」の態度について理解する。国学から国学への展開と、国学による自分化理解の特徴を理解する。日本の近代化の中で、独自の思想の確立を求めて苦闘した思想家のあゆみを理解する。	未来を見通す力・探究する力	知 思 態	単元テスト ワークシート 取り組み様子	6
	10	現代に生きる人間の倫理① ～人間の尊厳～ ～民主社会と自由の実現～	・ルネサンスと宗教改革 ・モナリスタ ・経験論と合理論 ・人格の尊厳	人間の尊厳や自由に関わる先人の思想に考えをめぐらし、西洋の近代人は、人間の尊厳をどこに見出していたのか考える。ルネサンス時代に生まれた新しい人間観について整理し理解する。経験論と合理論の考え方の特色はどこにあるのか、自分の課題とつなげて理解する。カントが人間の理性能力を吟味し、理性の限界を明らかにしようとしていたことを理解する。	未来を見通す力・継続して読める力	知 思 態	単元テスト ワークシート 取り組み様子	6
後期	11	現代に生きる人間の倫理② ～民主社会と自由の実現～ ～社会と個人～	・人倫 ・功利主義 ・社会主義	ヘーゲルの弁証法的なものの見方や「人倫」の考え方について理解する。ベンサムとミルの「幸福」に対する考え方の違いについて理解する。社会主義の生まれた背景とその発展過程、現代の実態について考える。	未来を見通す力・創造する力	知 思 態	単元テスト ワークシート 取り組み様子	6
	11・12	現代に生きる人間の倫理③ ～社会参加と幸福～	・生命への畏敬と非暴力思想 ・正義と福祉 ・フェミニズム	自由と平等をどう両立させるかについて、現実の問題を例に挙げながら考える。ボランティア活動等とおした社会的連帯の意義も踏まえて、「自己実現」「幸福」はどういうことか考える。先人の思想を振り返りながら、私たちの社会はどうあるべきか、自己の生き方について考え、レポートにまとめる。	未来を見通す力・他者を思いやる力	知 思 態	小テスト、課題提出 ワークシート、レポート 取り組み様子、課題提出	5
	12・1	現代の諸課題と倫理 ～まとめ～	・生命倫理 ・環境倫理 ・家族の課題 ・高度情報化社会の課題 ・文化と宗教の課題 ・国際平和と人類の福祉の課題	6テーマから一つ興味や関心のあるものを選び、現状と課題、解決策をスライドにまとめて発表をする。	未来を見通す力・探究する力	知 思 態	スライド スライド 取り組み様子	5
教科書 教材	単元 関連	日本人としての自覚① ～芸術と人生～ ～古代日本人の思想～ ～日本の仏教思想～ 音楽	人間の精神は、真・聖・美などの価値を追求する働きがあり、哲学や宗教、芸術も人間の精神的な要求にこたえる活動として営まれてきた。芸術作品を通して美的感受性を豊かにしたり、他の人々の心を感じ取ることで、幅広い人間性を培い、人生が深まるよう、多面的・多角的な考察やより深い思索を通して深(かん)養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。					